

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公表番号】特表 2004-508372(P2004-508372A)

【公表日】平成 16 年 3 月 18 日 (2004.3.18)

【年通号数】公開・登録公報 2004-011

【出願番号】特願 2002-525145(P2002-525145)

【国際特許分類第 7 版】

C 07 D 471/04

A 61 K 31/4738

A 61 K 31/496

A 61 K 31/5377

A 61 K 45/00

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00

【F I】

C 07 D 471/04 1 0 2

A 61 K 31/4738

A 61 K 31/496

A 61 K 31/5377

A 61 K 45/00

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 4 月 28 日 (2003.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

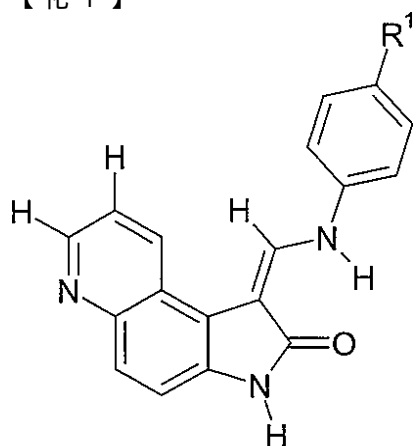
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I:

【化 1】



(I)

[ 式中、 $R^1$  は  $(CR^4R^5)_nNR^2R^3$  ) であり、

n は 1 または 2 であり、

$R^2$  及び  $R^3$  はそれぞれ独立して  $C_{1-6}$  アルキル、 $C_{1-6}$  アルケニル、 $C_{1-6}$  アルコキシ -  $C_{1-6}$  アルキル、シクロアルキル、ヘテロシクリル、ベンジル、フェニル、ナフチル、ヘテロアリール、ヘテロアリール -  $C_{1-6}$  アルキルであるか、または  $R^2$  及び  $R^3$  はそれらが結合している窒素原子と共に 5 若しくは 6 員のヘテロサイクリック環または 5 - 7 員のヘテロアリール環を形成し、これらの環は場合によって 1 個または 2 個の更なる酸素、硫黄、 $S(0)_m$ 、または窒素原子を含み、該更なる窒素原子は場合によって  $C_{1-6}$  アルキルまたはアリール基によって置換されており、

m は 0、1、または 2 であり、

$R^4$  及び  $R^5$  はそれぞれ独立して水素または  $C_{1-6}$  アルキルであり、そして

上記  $C_{1-6}$  アルキル、 $C_{1-6}$  アルケニル、 $C_{1-6}$  アルキル -  $C_{1-6}$  アルコキシ、シクロアルキル、ヘテロシクリル、ベンジル、フェニル、ナフチル、ヘテロアリール及びヘテロアリール -  $C_{1-6}$  アルキル基は場合によって 3 個までのハロゲン、ヒドロキシル、 $CF_3$  及び  $N(CH_3)_2$  からなる群から選択される基で置換されている。]

で示される化合物またはその塩、溶媒化合物、若しくは生理学的機能性誘導体。

【請求項 2】

1-[(Z)-(4-ジメチルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-ジエチルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)エチルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)プロピルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)-2-プロピルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)-2-メチルプロピルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)ベンジルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)-2-ヒドロキシエチルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)-2-メトキシエチルアミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(4-ホルホルニル)メチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(1-ピペリジニル)メチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(4-ヒドロキシ-1-ピペリジニル)メチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(4-メチル-1-ピペラジニル)メチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(1-イミダゾイル)メチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、

1-[(Z)-(4-(N-メチル)-(1-メチル-4-ピペリジニル)アミノメチルアニリノ)メチリデン]-1,3-ジヒドロ-2H-ピロロ[3,2-f]キノリン-2-オン、及び

これらの塩、溶媒化合物、または生理学的機能性誘導体からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

治療的有効量の請求項 1 または 2 に記載の化合物、またはその塩、溶媒化合物、若しくは

生理学的機能性誘導体と、１種以上の製薬上許容し得る担体、希釈剤及び賦形剤を含有する医薬組成物。

【請求項４】

治療に使用するための請求項１または２に記載の化合物、またはその塩、溶媒化合物、若しくは生理学的機能性誘導体。

【請求項５】

不適切なサイクリン依存性キナーゼ活性によって仲介される障害の治療に使用するための医薬の製造における、請求項１または２に記載の化合物、またはその塩、溶媒化合物、若しくは生理学的機能性誘導体の使用。